

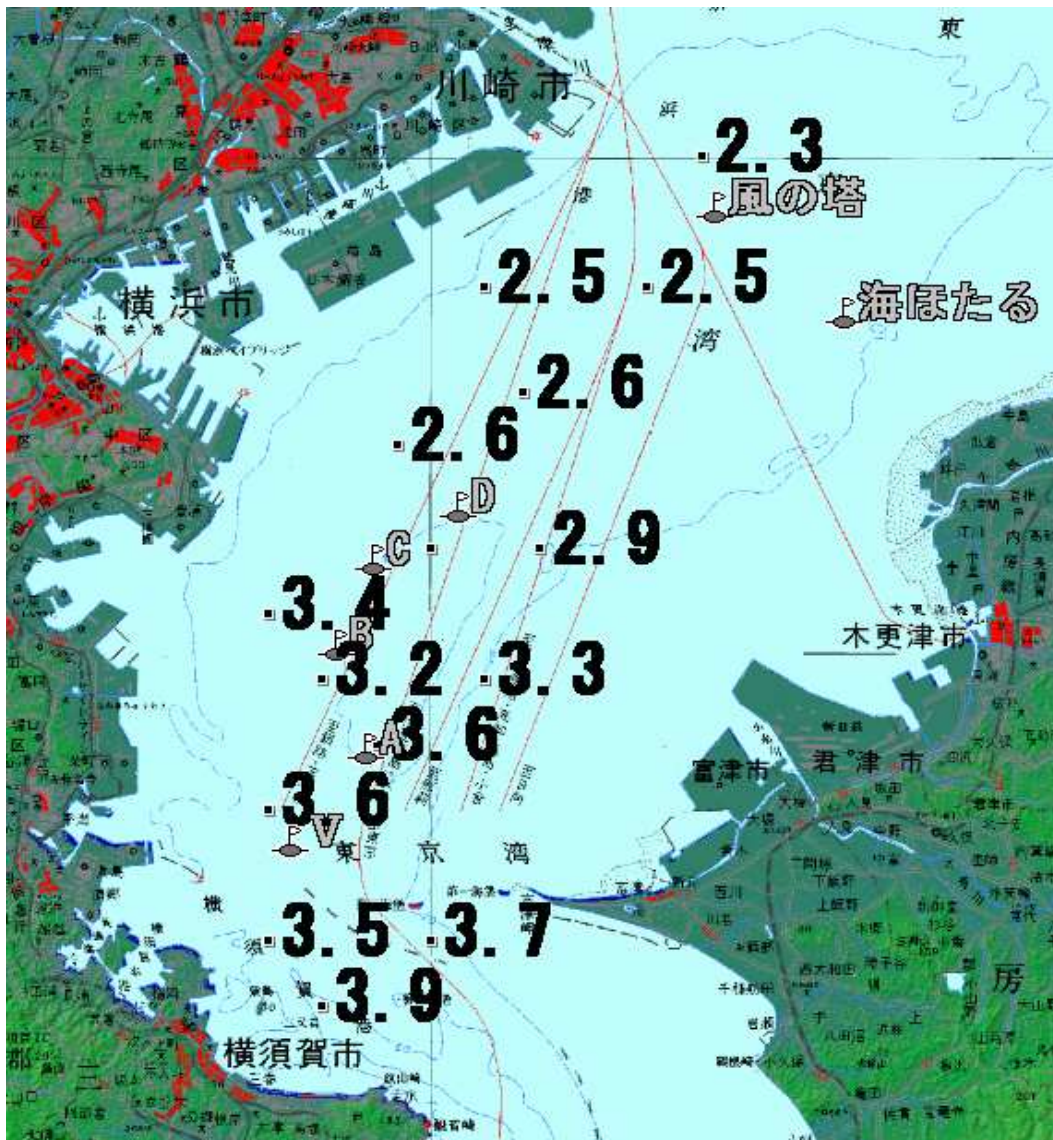
北部海域で溶存酸素量が低めです。

東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2007/09/19

漁業調査船うしおにより調査を実施しました。

- 水色は、多摩川河口付近では茶色くなっていますが、概して悪くありません。
- 水温は、表層で 24～25℃台、底層では 16～20℃台で、3～9℃程度の差があります。
- 中の瀬の北まで底層に外洋からの高塩分水が浸入しています。
- 貧酸素水塊 (≦2.5ml/l) は東扇島沖以北で見られました。南部の海域では溶存酸素量の値がやや高くなっています。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313

表層と底層の水温差がまだあります。塩分の差も大きいです
漁獲物の取り扱いにご注意下さい。